

区議会・11月会議がはじまります。!!



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議会
小林行男
ご意見を寄せください
区政ニュース

質問要綱

1、来年10月の消費税10%増税について、消費不況で疲弊した暮らしと経済をさらに壊すなど各界から中止を求める声が上がっており、区としても政府に対し、キッパリ中止を求めること。

2、区民の命と健康を守る対策について

国民健康保険料の均等割があることで協会けんぽや組合健保などと比較して国民健康保険料はあまりにも高すぎると思うが、その認識を問う。

22歳以下の3人以上の子どもがいる国保世帯の実数を問う。また、多子世帯に対して均等割の減額免除制度を創設すべきではないか。

病院は「大部屋がいっぱい」という理由では請求できないなど、差額ベッド料の知っておきたい3か条を区民に広報すること。

3、子どもたちの豊かな成長のための学校環境改善と保護者負担軽減について

教員の業務軽減のために、事務職員や養護教諭の加配を東京都に求めること。

スクールカウンセラーやソーシャルワーカーを常勤での全校配置を行なうこと。また、給食費の公会計化など区として出来ることをすすめること。

生活保護基準引き下げに連動した就学援助の基準引き下げは行わないこと。

就学援助基準を生活保護の1.5倍への引き上げを検討するとともに、教材教具等の公費負担拡大の両面から全体の保護者負担軽減を図ること。

4、高齢者が住み慣れた地域で住み続けるために

第7期プランで「住まいの確保」について、特別養護老人ホーム・グループホーム、高齢者向け住宅の確保、家賃助成拡充など現状と目標を明確にし、ふさわしい予算措置を行なうこと

介護予防日常生活支援総合事業で在宅介護の減少要因を明らかにするとともに、この10月から始まった生活援助の上限回数を超えた場合の報告義務について、必要な生活援助の抑制が起らないように対応すること。

5、自然災害から区民を守る安全で住みよいまちづくりについて

簡易耐震補強工事と住宅リフォームなどセットした助成制度を創設すること。

改正セーフティ ネット法に基づいて空き家住宅の改修をおこない、低廉な家賃で入居できる住宅確保のために居住支援協議会を早期に立ち上げること

6、地域猫の対策の充実について

地域猫対策の継承と拡大のために支援を充実すること。また「荒川猫ネットワーク」の創設と相談窓口を設置すること。

荒川遊園12月休園にあたり地域猫対策をおこなうこと。



区議会十一月会議が28日から12月11日まで開催されます。日本共産党区議団は、来年度予算にも直結する大切な議会と位置づけ、28日の本会議で区議団を代表して安部区議が質問を行います。質問の要旨は左記のとおりです。

[議会日程]
 本会議
 28日、29日
 総務企画委員会
 区民福祉委員会
 30日
 文教子育て委員会
 建設環境委員会
 12月1日
 議会運営委員会
 7日
 本会議
 11日

NO.708
 2018.11.25
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

「プレミアム付区内共通お買い物券」の発売!

1万1千円分を1万円で購入できるプレミアム(1人5万円まで)
 発行総額:1億1千万円
 発売日:12月1日(土)午前10時から
 発売場所:区内商店街(22か所)

取扱店:区商連加盟店(約820店・左のステッカーが掲示しているお店)

お近くの販売所		
商店街名	販売所	住所
おぐぎんざ商店街	商店街会館1階	東尾久4-21-9
熊野前商店街	商店街事務所	東尾久5-17-13
道灌山通り商和会	須長米店	西日暮里1-33-4
冠新道商興会	キクヤ洋品店	西日暮里6-26-14

法律相談会

毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。また、暮らし・区政などのご相談はいつでもお気軽に

12月の相談会は、12月18日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

女子医大東医療センターの移転後の病院の公募が

現行の東医療センターの土地及び建物を区が取得し、病院事業者に貸付け

荒川区内に所在する東京女子医科大学東医療センターが区外に移転することに伴い、災害時の医療拠点を確保するとともに、地域の医療体制の維持・向上を図るため、現行の東医療センターの土地及び建物を区が取得等し、病院事業者に対して貸付けを行うため、病院事業者を募集するために実施します。

応募資格

- 現に病院を運営し、過去5年間にわたり運営実績があること。
- 暴力団又は暴力団員及びそれらの利益となる活動を行う団体ではないこと。
- 法人税、法人住民税、法人事業税、消費税及び地方消費税に滞納がないこと。

公募条件

医療機能、災害時の医療拠点の確保
200床程度の病床数を有し、災害時の応急医療活動の拠点となる災害拠点病院としての機能を確保すること。



選定スケジュール(予定)

11月16日 公募要項の公表・配布、
応募受付開始 / 質問受付開始

来年1月9日 計画提案書提出期限

1月中旬から下旬 審査

1月下旬 候補事業者の決定

内科、外科、小児科を始めとする外来診療や二次救急診療機能以上の救急医療等、質の高い医療を提供する地域の医療拠点としての機能を確保することなど。

運営
安定した医療を継続的に提供できる経営基盤を有すること。
医師、看護師その他の医療スタッフによる十分な診療体制を確保できること。
地域の医療機関との連携に努め、区が実施する保健・医療・福祉施策についても協力できること。

開院目標
2021年度の東医療センター移転後、可能な限り早期開設を目指すものとし、具体的な開院時期について提案の中で示すこと。としています。

区立第三日暮里小学校創立100周年 記念式典 区立東日暮里幼稚園創立50周年



11月17日、三日小、隣接する東日暮里幼稚園の100周年・50周年の記念式典が行われました。100年前というと1918年(大正7年)、校名も東京府北豊島郡日暮里町第三日暮里尋常小学校。大正12年の関東大震災では、一ヶ月以上にわたって休校に。昭和19年には戦争のため福島県石川町などに学童疎開が始まる。翌年、3月10日の東京大空襲に続く4月13日の空襲で全学区域が焼けた。8月15日の終戦から二ヵ月後の10月27日に集団疎開より学童が帰郷すると記録されています。この学童疎開の石川町の小学校と今でも交流が続けられているそうです。「式典」にも石川町の方々も参加していただいていることに感激しました。



本校教員だった中村雨紅先生の歌の持っている人間や自然に対する温かな心を彫刻ににじこませてつくった「夕焼け小焼けの塔」



東日暮里幼稚園は1968年(昭和43年)に「三日小」の併設園として開園。「健康な子ども、考える子ども、思いやりのある子ども」を目標にかかげて運営。



またまた安倍政権による歪曲と捏造。外国人技能実習生の失踪に関して「より高い賃金を求めて」と答弁してきたが、実態と全く違うことが明らかになった。実態は多額の借金を背負って来日し、最低賃金以下で働かされるなど、過酷なものが明らかになりました。うそと捏造はごめんです。

